



どうにかする力

泗水小学校だより
R4. 11. 29(火)
No. 34
校長 工藤竜一

【校訓】 なかよく つよく しんけんに
【学校教育目標】 自立する泗水っ子の育成
～「生きる力=どうにかする力」を育む教育活動を通して～

「熊本県・菊池市学力・学習状況調査」を行います！

12月1日(木)～2日(金)に全学年で実施します。1～2年生は国語と算数の2教科、3年生以上は国語、社会、算数、理科の4教科です。「iチェック」という質問紙調査も行います。11月までの学習内容が出題されます。児童一人一人の学習状況を把握・分析して、その成果と課題を今後の授業や個別指導に生かしていきたいと思ひます。

子どもたちには、体調を整えて、ベストを尽くしてほしいと思ひます。各ご家庭での励ましをよろしくお願ひします。

子どもたちの頑張りに感動！「校内持久走大会」(11月26日)

11月26日(土)、土曜授業において校内持久走大会を開催しました。たくさんの保護者の皆さんに来校、応援いただきありがとうございました。また、PTAの保健体育委員さんや一人一役の皆さんを中心に、コース誘導等にもご協力いただきました。

1～2年生が約1000m、3～4年生が約1500m、5～6年生は約2000mのコースを走り抜きました。体育の授業時間だけでなく、昼休みにランニングタイム(音楽に合わせて約5分間走)でも毎日練習してきました。コロナ禍で子どもたちの体力低下が叫ばれています。持久走は、運動の基礎である「走ること」を鍛えるとともに、心や体を強くすることが期待できます。きつい競技ではありませんが、自己記録更新を目指して子どもたちが大変よく頑張ってくれ、うれしく思ひました。

当日は、PTAによるバザーも行われ、3年生が収穫したもち米や2年生が収穫したからいもが販売されました。ご協力ありがとうございました。



1年生のスタート…すごい勢いで走り出しました！



2年生のスタート…家族の応援に気合十分です！



6年生のスタート…小学校でのラストラン頑張れ！



PTAバザーの様子…前日の準備からお世話になりました！

☆校長室から独り言31☆

親子で乗り越えたい中3「15の春」③

息子の公立高校の受験失敗には、ある後日談があります。息子は、進学した私立高校で野球をしていたのですが、3年生の時、落ちた公立高校と対戦することになりました。私も応援に出かけたのですが、試合会場のグラウンドに着くと、ほかの保護者の方々が、「工藤さん、今日は絶対に勝ちましょう！」と言ってこられます。野球部の仲間も「今日は工藤のために絶対に勝つ」と意気込んでいます。今日の試合は、息子が落ちた高校への「リベンジマッチ」だということです。

試合は、4番の息子がタイムリーツーベースを2本打つなど活躍して、12対3で勝ちました。試合後、息子の仲間はニコニコで出てきました。保護者の方々も「リベンジできましたね！」と握手を求めてこられます。息子も、「みんなが変な気合の入れ方だった。でも、とにかく勝ててよかった。」と笑顔でした。

野球部の仲間や保護者の皆さんの様子に、妻と「みんなが息子のことを支えてくれていてありがたいね。すばらしい仲間に出会えて幸せだね。」と話したところでした。